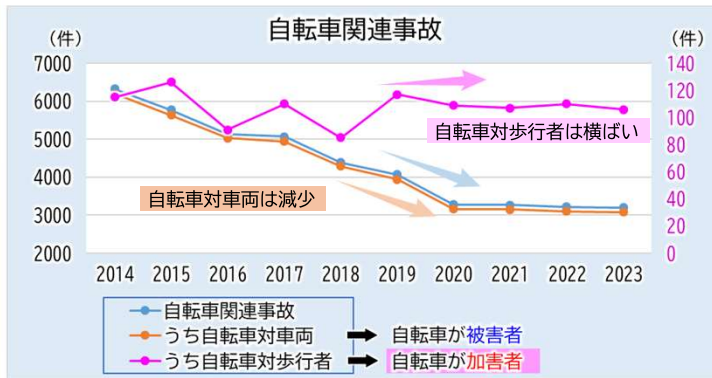


ながら

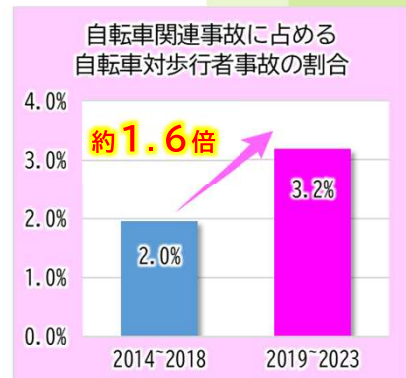


そのスマホ 命より大事ですか？

- 自転車は便利で手軽な交通手段ですが、**被害者**にも**加害者**にもなります。
- 自転車が**被害者**となる事故は減少する一方、自転車が**加害者**となる対歩行者事故は割合が増加



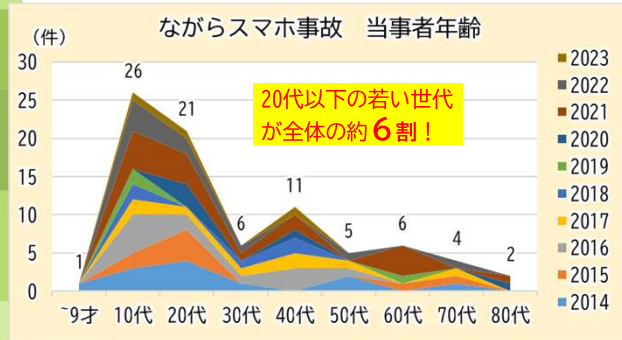
(出典) 事故件数：2014～2023年の事故データより算出



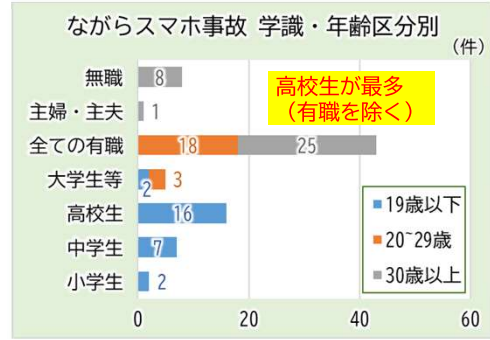
(出典) 事故件数：2014～2023年の事故データより算出

“自転車関連事故”とは、自転車（電動アシスト自転車含む。）が第1当事者又は第2当事者となった事故をいう。

- 生活する上で欠かせない“スマートフォン”。ですが、それに起因した事故も無くなりません。
- 自転車乗用中の「ながらスマホ」事故を当事者年齢別で見ると10～20歳代が圧倒的に多い。

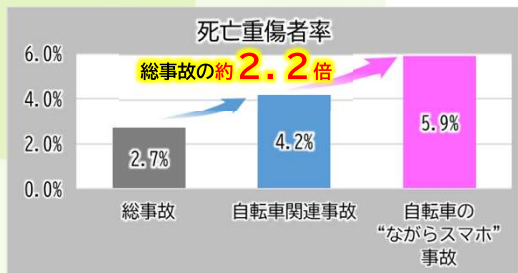


(出典) 事故件数：2014～2023年の事故データより算出



(出典) 事故件数：2014～2023年の事故データより算出

- 自転車乗用中の「ながらスマホ」事故の死亡重傷者率は総事故の約2.2倍



(出典) 死傷者数：2014～2023年の事故データより算出

ここで言う“ながらスマホ事故”とは、第1又は第2当事者が自転車（電動アシスト自転車含む。）乗車中に携帯電話等を使用した事が要因となって発生した事故をいう。

“死亡重傷者率”とは、死者数と重傷者数の合計を死傷者数で除した数値をいう。

令和6年 11月1日から

自転車のスマホ・酒気帯びの罰則を整備

最大1年以下の懲役
 又は
 30万円以下の罰金

携帯電話使用等
 酒気帯び運転

3年以下の懲役
 又は
 50万円以下の罰金